



ISOだより



第93号

2012年6月10日

発行元：看護の日実行委員会

「看護の日」(テーマ：大和)

目的：看護の日を通して病院の活動をPRする

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は**看護の日**と制定されています。21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち1人1人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、「看護の日」が1990年に制定されました。当院では5/10.11と「看護の日」イベントを実施しました。

【内 容】

- ・手作り介護用品の配布（にぎってちゃん・のせてちゃん・クーリングボトル・ウロバックカバー等）
- ・健康相談・血圧測定
- ・職員による絵の展示
- ・メッセージをこめた掲示物の掲示
- ・ハープ・二胡の演奏会
- ・栄養課によるなめらか食の試食



5/12 茨城新聞掲載



来院者や患者様・ご家族から沢山のねぎらいの言葉を頂きました。これからも、地域に密着した病院を目指し、イベントでは患者様の心に残るような時間が提供できるよう計画していきます。